

- ① 新刊書の事前情報です。配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願い致します。
 希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
 ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきますのでご了承下さい。
 ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
 ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。併せてご利用下さい。

通巻 **231** 号

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年8月25日配本 定価4968円(本体4600円+税) ジョン・アーリ、ヨナス・ラースン 著/加太 宏邦 訳 観光のまなざし 〔増補改訂版〕 ★★ 観光学の名著が世界状況の変化に合わせて増補改訂。グローバル化、デジタル化、オンライン予約などによる格安旅行・格安航空の成長、遺産の景観破壊、人類の歴史における〈負〉の観光。フーコーの〈まなざし〉の概念を手がかりに、歴史的・経済的・文化的・視覚的レベルにおいて観光をテキストに文化を読み解く。研究者、旅行産業をはじめ現場の政策・施策担当者など、観光に携わるすべての人びとに必読の書。【カルチュラル・スタディーズ】 ☞ 関連書:J.アーリ『グローバルな複雑性』『場所を消費する』『社会を越える社会学』、M.ボワイエ『観光のラビリンス』(いずれも小局刊)。	四六判上製・446頁 《叢書・ユニベルシタス1014》 ISBN978-4-588-01014-6 C1336
-------	----	---	--

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年9月4日配本 定価3456円(本体3200円+税) 杉田 敦・川崎 修 編 西洋政治思想資料集 ★★ さまざまな思想家や思想潮流についての研究書、解説書はすでにたくさん出版されている。重要な著書も専門家によって翻訳されていることが多い。しかし思想家の概説と原典をあわせて気軽に読める本はなかった。本書は古代から現代までの代表的な思想家57名を、各分野の第一人者が原典と解説の2本立てでやさしく紹介する、かつてないタイプの入門書である。【政治思想・政治学】 ☞ 関連書:押村高『国家のパラドクス』、岡本仁宏編『新しい政治主体像を求めて』(いずれも小局刊)。	A5判並製・330頁 ISBN978-4-588-62527-5 C1031
-------	----	--	--

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年9月25日配本 定価3024円(本体2800円+税) ウルリッヒ・ベック 著/川端健嗣、ステファン・メルテンス 訳 世界内政のニュース ★★ 福島原発事故、ユーロ危機、ウォール街占拠……。さまざまな危険やリスクに直面するわれわれの世界は、いまだどこに向かおうとしているのか。ベストセラー『危険社会』の著者が、日々起こる世界的に重要な事件について、メディアを通して全世界に向けて発信し続けてきた「ニュース」。現在の状況を問うことから、混迷する世界を克明に読み解き、いまここにある危機から来るべき未来の可能性を探る。【社会・哲学】 ☞ 関連書:U.ベック『危険社会』『世界リスク社会』(いずれも小局刊)。	四六判上製・262頁 《叢書・ユニベルシタス1016》 ISBN978-4-588-01016-3 C1336
-------	----	---	--

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年9月下旬配本 定価3024円(本体2800円予定) マイケル・ハワード 著/馬場 優 訳 第一次世界大戦 ★ 地球上のあらゆる海で戦われ、すべての大陸の国家が参戦した未曾有の世界戦争は、一部の都市生活者の熱狂と、大多数の人びとの黙認のもとで始まった。イギリスの代表的研究者が平易な言葉で「人びとが戦争をする理由」に迫った定評ある入門書。各国の外交戦略と経済情勢、技術革新の実態のみならず戦後の世論・国民感情の変遷も詳説し、欧州の一地域紛争が世界を戦火に巻きこんでいく過程を描く。【世界史】 ☞ 開戦100年を迎えた第一次世界大戦の論点を網羅する学生・一般向けの一冊。	四六判上製・262頁 ISBN978-4-588-36607-9 C0022
-------	----	--	--

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2014年9月下旬配本 定価6156円(本体5700円+税) 岡田 泰平 著 「恩恵の論理」と植民地 アメリカ植民地期フィリピンの教育とその遺制 ISBN978-4-588-37712-9 C3022 アメリカの植民地政策を象徴する教育制度がめざした革新主義的ユートピア社会はフィリピンに実現したのか。芽生えつつあったフィリピン・ナショナリズムを打ち砕き、土着文化の多様性を黙殺しつつアメリカが掲げた民主主義の実像を、教育行政の検証により明らかにする。差別と暴力に溢れた植民地の現実を認めてなお、植民地教育を「恩恵」とみなしてきたアメリカの歴史認識を問い直す力作。【世界史】 ☞ 関連書:藤原・永野編著『アメリカの影のもとで』、R.C.イレート『キリスト受難詩と革命』(いずれも小局刊)。	A5判上製・374頁
-------	----	---	------------

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: [] E-mail: []

- * 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。
 * 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。
 * 今後、新刊内容のデータ等をeメールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。